

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 4 部門第 1 区分

【発行日】令和 2 年 5 月 14 日 (2020.5.14)

【公表番号】特表 2019-513919 (P2019-513919A)

【公表日】令和 1 年 5 月 30 日 (2019.5.30)

【年通号数】公開・登録公報 2019-020

【出願番号】特願 2018-551769 (P2018-551769)

【国際特許分類】

E 0 6 C 1/30 (2006.01)

E 0 6 C 1/18 (2006.01)

【F I】

E 0 6 C 1/30

E 0 6 C 1/18

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 4 月 1 日 (2020.4.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のはしご部分 (5、5 a ~ 5 j) を含む折り畳み式はしご (1) のはしご部分に用いるための横板であって、各はしご部分は、それぞれの前記はしご部分を形成するために互いに平行に配置され、かつ前記横板 (20) によって相互接続された 2 つのはしごチューブ (10、12) を含み、各はしごチューブ (10、12) は、前記折り畳み式はしご (1) を形成するために下側のはしご部分のはしごチューブ (10、12) 内に伸縮式に挿入され、前記横板 (20) は主要部分 (22) と、第 1 のブラケット部分 (24 a) と、第 2 のブラケット部分 (24 b) とを含み、前記第 1 および第 2 のブラケット部分 (24 a、24 b) は、それぞれの前記はしごチューブ (10、12) を受取るために前記横板 (20) の各端部に配置され、前記横板 (20) は、前記主要部分 (22) と、前記第 1 および第 2 のブラケット部分 (24 a、24 b) とが一体化されたユニットとして 1 つの単一片で提供され、

前記主要部分 (22) と、前記第 1 および第 2 のブラケット部分 (24 a、24 b) とは同じ材料によって形成され、前記主要部分 (22) は、前記第 1 および第 2 のブラケット部分 (24 a、24 b) が延在する面に対して角度 () で傾斜することを特徴とする、横板。

【請求項 2】

前記第 1 および第 2 のブラケット部分 (24 a、24 b) は互に対称である、請求項 1 に記載の横板。

【請求項 3】

前記第 1 および第 2 のブラケット部分 (24 a、24 b) は熱可塑性材料で作られている、請求項 1 または 2 に記載の横板。

【請求項 4】

前記主要部分 (22) の少なくとも一部には、複数の窪みまたは突起を含む外側層が設けられる、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の横板。

【請求項 5】

前記主要部分 (22) の少なくとも一部は、複数の窪みまたは突起を含む、請求項 1 ~

4 のいずれか一項に記載の横板。

【請求項 6】

前記横板 (2 0) は、少なくとも 1 つのグリップハンドル (4 0) を含む、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の横板。

【請求項 7】

前記少なくとも 1 つのグリップハンドル (4 0) は、前記横板 (2 0) の中心線 (C) から距離 d を置いて配置され、前記中心線 (C) は前記はしごチューブ (1 0 、 1 2) と平行であり、前記中心線 (C) は長手方向の線 (L) に対して垂直である、請求項 6 に記載の横板。

【請求項 8】

前記グリップハンドル (4 0) および前記横板 (2 0) は、一体化されたユニットとして提供される、請求項 6 に記載の横板。

【請求項 9】

前記グリップハンドル (4 0) は底部プレートに配置され、前記底部プレートは前記横板 (2 0) の前記主要部分 (2 2) に取り外し可能に配置される、請求項 6 に記載の横板。

【請求項 10】

前記横板 (2 0) はロッキング機構を含む、請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載の横板。

【請求項 11】

前記横板 (2 0) は、前記ロッキング機構がロック位置にあるか否かの可視化を可能にするための少なくとも 1 つのロッキング表示器を含む、請求項 10 に記載の横板。

【請求項 12】

複数のはしご部分 (5 、 5 a ~ 5 j) を含む折り畳み式はしごであって、各はしご部分は、それぞれの前記はしご部分を形成するために互いに平行に配置され、かつ横板 (2 0) によって相互接続された 2 つのはしごチューブ (1 0 、 1 2) を含み、各はしごチューブ (1 0 、 1 2) は、前記折り畳み式はしご (1) を形成するために下側のはしご部分のはしごチューブ (1 0 、 1 2) 内に伸縮式に挿入され、前記横板 (2 0) は主要部分 (2 2) と、第 1 のブラケット部分 (2 4 a) と、第 2 のブラケット部分 (2 4 b) とを含み、前記第 1 および第 2 のブラケット部分 (2 4 a 、 2 4 b) は、それぞれの前記はしごチューブ (1 0 、 1 2) を受取るために前記横板 (2 0) の各端部に配置され、前記横板 (2 0) の前記主要部分 (2 2) と、前記第 1 のブラケット部分 (2 4 a) と、前記第 2 のブラケット部分 (2 4 b) とは一体化されたユニットとして 1 つの単一片で提供され、前記主要部分 (2 2) と、前記第 1 および第 2 のブラケット部分 (2 4 a 、 2 4 b) とは同じ材料によって形成され、前記主要部分 (2 2) は、前記第 1 および第 2 のブラケット部分 (2 4 a 、 2 4 b) が延在する面に対して角度 () で傾斜することを特徴とする、折り畳み式はしご。

【請求項 13】

前記横板 (2 0) は、請求項 1 ~ 11 に記載の特徴のいずれかを含む、請求項 12 に記載の折り畳み式はしご。

【請求項 14】

第 1 および第 2 のはしご脚部を含む折り畳み式脚立であって、前記脚部は一方の端部において互いにヒンジで接続されており、前記はしご脚部の各々は複数のはしご部分 (5 、 5 a ~ 5 j) を含み、各部分 (5) は、それぞれの前記はしご部分 (5) を形成するために互いに平行に配置され、かつ横板 (2 0) によって相互接続された 2 つのはしごチューブ (1 0 、 1 2) を含み、各はしごチューブ (1 0 、 1 2) は、少なくとも 3 つのはしご部分 (5) を含む前記折り畳み式脚立を形成するために下側のはしご部分のはしごチューブ (1 0 、 1 2) 内に伸縮式に挿入されており、前記横板 (2 0) は主要部分 (2 2) と、第 1 のブラケット部分 (2 4 a) と、第 2 のブラケット部分 (2 4 b) とを含み、前記第 1 および第 2 のブラケット部分 (2 4 a 、 2 4 b) は、それぞれの前記はしごチューブ

(1 0、 1 2) を受取るために前記横板 (2 0) の各端部に配置され、前記折り畳み式脚立 (1) は横板 (2 0) を含み、前記横板 (2 0) の前記主要部分 (2 2) と、前記第 1 のブラケット部分 (2 4 a) と、前記第 2 のブラケット部分 (2 4 b) とは一体化されたユニットとして 1 つの単一片で提供され、前記主要部分 (2 2) と、前記第 1 および第 2 のブラケット部分 (2 4 a、 2 4 b) とは同じ材料によって形成され、前記主要部分 (2 2) は、前記第 1 および第 2 のブラケット部分 (2 4 a、 2 4 b) が延在する面に対して角度 () で傾斜することを特徴とする、折り畳み式脚立。